

平成30年度 第3回 防犯対策分科会会議録	
日 時	平成31年2月13日(水) 午後2時00分から
開催場所	栄区役所新館4階7号会議室
出席者	委員：持田、岡田、折田、吉野、岡里(敬称略) 事務局：早乙女、石塚、樋下田
議 事	<p>1 各団体における取組みの報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度の各団体の取組みと、来年度に向けての活動予定について報告・説明を行った。 ・事務局からは、11月3日(土)に開催された栄区民まつりで、防犯ブースを出展し、栄警察署・防犯指導員・小中学生と連携して、啓発を行ったと報告があった。また、防犯メールを使った注意喚起や防犯灯の不具合連絡、前回の分科会以降に作成したのぼり旗や、区内新小学校一年生に配布する防犯ブザーについて報告・説明があった。 ・栄区保護司会からは、活動メンバーの定員が20人のところ、現在16人に減ってしまっていたが、区連合町内会等で募集をかけ、18人まで増えること。栄区内で保護観察対象者が多い時に比べて半減していると報告があった。 ・栄区防犯指導員連絡協議会からは、毎月10日のパトロール、偶数月の金融機関での特殊詐欺被害防止啓発や、自治会や団体から依頼を受けて、講座・演劇を行ったと説明があった。また、来年度については、交通安全のイベントと連携して、駅前等でキャンペーンができたかと考えていると説明があった。 ・座長からは、初心にもどり、まずセーフコミュニティとは何かを考え、どうやったら地域・区民の方が、連携して活動できるのか考える必要があると発言があった。 ・栄区消費生活推進員の会から、今年度新たに民生委員と協力して、高齢者宅訪問時に詐欺の注意喚起を行っているが、訪問時に話題になるので喜ばれていること。代表が今年の3月で変わってしまうので、今まで築き上げた地域や団体との関係についても引き継ぎたいと説明があった。 ・栄警察署からは、今年度立て続けにキャッシュカード型の詐欺が発生している。電話をするかけ子、お金を受け取る受子、ATMからお金を出す出し子、これらの行動パターンから、区役所が行っている防犯メールで、前兆電話についての速報を入れるようにすることや、今後防犯指導員と協力して前兆電話があったところを青パトロールできたらなど、新しい取り組みを行ってきたいと説明があった。 <p>2 被害者向けの振り込め詐欺に関するアンケート結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局から、本審査の指摘を受けて昨年12月から行っている被害者向けアンケート結果について説明があった。 <p>3 振り込め詐欺に関するアンケートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局から今年度も引き続き、翠風荘においてアンケートの実施を行う旨の説明があり、了承された。 <p>4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄警察署より平成30年、1年間における犯罪発生状況について説明がなされた。車両の器物損壊や車上狙いが増えている状況について説明があった。
資 料	<p>1 平成30年度 防犯対策分科会事務局における取組</p> <p>2 アンケート用紙・結果</p> <p>3 振り込め詐欺に関するアンケート</p> <p>4 栄区連合町内会配布資料 栄区内の刑法犯認知件数(暫定値)</p>